

事例 27条許可申請書

許可申請書

平成17年4月1日

○○県土整備局長 ○○○○ 様
(○○総合事務所長 ○○○○)

〒68×-××

申請者住所 ○○郡○○町大字○○字○○番地
○○○○

氏 ありがな 名 △△△△ 印

別紙のとおり河川法第27条第1項の許可を申請します。

(乙の5)

(土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採)

1 河川の名称 ○級河川○○川水系○○川

2 行為の目的 ○○○○のための盛土

3 行為の場所及び行為に係る土地の面積

(右岸) ○○郡○○町大字○○字○○番地先

4 行為の内容

堤防と堤外側に拡巾盛土する

幅員○○メートル

その他申請書添付図書のとおり

5 行為の方法

運搬方法 ダンプトラック○t○台

運搬路 進入路を設置し、申請位置に盛土拡幅する

その他申請書添付図書のとおり

6 行為の期間

許可の日から平成 年 月 日まで

記載要領

- 1 申請年月日は、申請書を提出する年月日を記載すること。なお、必要に応じて文書番号を記載すること。
- 2 あて名は、委任決裁権者とすること。
- 3 住所、氏名については、次のとおりとすること。
 - (1) 住所は、公共団体又は法人についても「字〇〇〇番地」まで明確に記載すること。
 - (2) 氏名について
 - イ 公共団体又は法人である場合は、その公共団体又は法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - ロ 何某外何名等で共同申請する場合、何某外何名代表何某と記載し、委任状を添付すること。
 - ハ 法人等の出先機関が当該出先機関名で申請する場合、申請する権限を有することを証する書面を添付すること。
- 4 根拠条文は、27と記載すること。
- 5 「河川の名称」については、一級河川、二級河川、水系名、河川名を記載すること。
- 6 「行為の目的」について
宅地造成のための盛土、砂利の搬出のための坂路築造等と具体的に記載すること。
- 7 「行為の場所」については、市町村、大字、小字、及び地番又は地先を記載し、右岸左岸の別を明記すること。
- 8 「行為に係る土地の面積」について
単位は、平方メートルとし、面積計算書により、小数点第3位以下は切り捨てて記載すること。
- 9 「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。
 - (1) 土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土等の行為の種類並びに掘削又は切土の深さ及び盛土の高さ等を記載すること。
 - (2) 竹木の栽植又は伐採にあっては、竹木の種類及び数量を記載すること。
- 10 「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。
 - (1) 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。
 - (2) 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。
- 11 「行為の期間」については、許可の日から当該行為に要する必要最小限の期間とすること。
- 12 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを朱書き併記すること。